



江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）
夢をいだき、仲間とともに

未来をひらく子ども

江別第一中学校 めざす生徒像

「夢・目標に向かって自ら学び、対話を
通して仲間とともに成長する生徒」

令和 6年 7月26日

おそれずに挑戦し、活動した江別第一中学校の4か月を振り返り

令和6年度前期前半が終わり、明日から30日間の夏休みに入ります。

4か月が終わり振り返るとたくさんの成果があり、一中生の成長も目覚ましいものでした。体育祭や旅行的行事、学級や学年での毎日の学校生活、生徒会を中心とした学校全体で対話し、何をめしどう取り組むのか自分たちで考え、活動しました。生徒会テーマ「挑戦 ～おそれるな」を掲げ、生徒全員で取り組んだと感じています。

3年生の修学旅行、2年生の宿泊研修でも、グループをつくり研修テーマを踏まえ、仲間と対話しながら直面した課題をのりこえてきました。3年生は昨年度の宿泊研修、2年生は校外学習の課題も大切に振り返った成果です。

これらの活動や部活動、日常生活を通して、3年生は最上級生らしく、後輩のできた2年生は先輩らしく、1年生は様々な体験をしながら中学生らしく成長しました。純誠の精神を持つ一中生として成長したことを、誇らしく思います。



昼休みには、ストリートピアノ企画も始まりました。一人ひとりの特技が発揮されたり、全校生徒が集う場ができたりと、新しい雰囲気も作り出されました。また合唱曲が歌われるなど、学校祭への雰囲気もできてきました。夏休み後の一中の生活も楽しみにになります。

課題もあります。一中生の家庭学習の時間が少ないこと、3年生になるにつれ家庭学習が減少していることです。また、まだまだ集中力が足りない、努力が不足しているとみられる場面もあります。

夏休みは、暑い時期を乗り切り、疲れを癒す時間ではありますが、中学生時代の30日間の使い方は、自分の成長と人生にとって、大切で大きな選択です。自分で考え行動してください。

水や車、自転車の事故、インターネットの使い方に気を付け、心を大切に、有意義な夏休みを過ごしてください。

夏休み 自分の成長と学びに、時間をどう使う？